

～著名な日本酒蔵元「黒龍」とジョエル・ロブションがおくる一夜限りのコラボレーション～

コーディネーターに料理評論家 山本益博氏を招いたスペシャルイベント

黒龍とモダンフレンチの夕べ

日時:2007年11月9日(金) 19:00～ 場所:ジョエル・ロブション

株式会社フォーシーズ(東京都港区南青山 社長:浅野秀則)が運営する「シャトーレストラン ジョエル・ロブション」内、「ジョエル・ロブション」(2F)では、2007年11月9日(金)の1夜限定で、「**黒龍とモダンフレンチの夕べ**」を開催致します。これは、全国でも著名な蔵元である「黒龍」の清酒とジョエル・ロブションのフレンチがコラボレーションした一夜限りのスペシャルイベントで、当日は和と洋が融合した全10皿の料理をフルコースでお楽しみいただけます。

【黒龍とモダンフレンチの夕べ 開催概要】

(お楽しみ頂ける清酒一覧)

- 1:【黒龍 吟醸 いっちょらい】*
 - 2:【黒龍 大吟醸 龍】
 - 3:【黒龍 八十八号】
 - 4:【黒龍 二左衛門】
 - 5:【黒龍 しづく】*
 - 6:【黒龍 石田屋】
 - 7:【黒龍 特撰吟醸】*
- *は料理にも使用

清酒を使用したオリジナル料理3皿を含む、全10皿の特別フルコースメニュー

「黒龍酒造」と「ジョエル・ロブション」のシェフ共同による、「清酒を使用したフレンチ」というこれまでにない新しいスペシャルメニューを考案いたしました。

料理に合った全7種の清酒をセレクト

それぞれの料理に合わせて、「黒龍」こだわりの清酒7種をセレクト致しました。和と洋が融合したこれまでにない料理をお楽しみ下さい。

日程:2007年11月9日(金)

時間:19:00～(開場18:30～)

場所:2階ガストロノミー ジョエル・ロブション

定員:60名様(ご相席とさせていただきます)

料金:お一人様 35,000円

(お料理・お飲物・税金・サービス料込み)

お支払方法:当日現金又はカード

予約・問い合わせ:03-5424-1338, 1347

予約受付時間:10:00～23:00



当日は、コーディネーターとして、料理評論家で有名な山本益博氏をお迎えし、スペシャルディナー・黒龍の清酒についての説明や楽しみ方をお話頂くほか、蔵元「黒龍酒造」の代表水野直人氏自ら、清酒へのこだわりを語っていただく予定です。

ジョエル・ロブションのフレンチと日本清酒界最高峰といわれる蔵元「黒龍酒造」による、これまでにない一夜限りのコラボレーションディナーをお楽しみ下さい。

(本件に関するお問い合わせ先)

シャトーレストラン ジョエル・ロブション PR 事務局/(株)アンティル

担当:長谷川、吉本、村木 TEL:03-5572-6064/FAX03-5572-6065

(株)フォーシーズ 宣伝企画部 TEL:03-3409-6057/FAX:03-5466-7239

【黒龍とモダンフレンチのタベ メニュー】

愛知産ムール貝 黒龍“吟醸いっちょらい”でマリニエールにし、海の香りのリ・スフレと
【黒龍 吟醸 いっちょらい】

特撰生雲丹 甲殻類のジュレになめらかなカリフラワーのクリーム
【黒龍 大吟醸 龍】

長崎産天然真鯛 自家製こんぶ塩(海生堂)でマリネしてからカルパッチョにし、
ルビーオニオンを乗せ、ユズ風味で
【黒龍 八十八号】

北海道産天然帆立貝 ブルターニュ風に仕上げで羅臼昆布入り海草バターと共に
【黒龍 二左衛門】

気仙沼産鱈 カラスミ(長崎高野屋)のグラサージュをまとい“黒龍 しずく”のサバイヨンで
【黒龍 しずく】

岩手産ハーブ豚 ゆっくりとグリエし、ポルドー産セップ入り 福井産新米のリゾットに乗せて
【黒龍 石田屋】

フランス産フロマージュ

【Gevrey-Chambertin 1^{er} Cru “Millésime” 2003 Domaine Patrice Rion】

アヴァン・デセール

ポップシャンパーニュにみたて、“黒龍 特撰吟醸”とパンブルムースのジュレに、
薄いキャラメルのエクラゼとグラニテを添えて
【黒龍 特撰吟醸】

カフェとプティフール

また当日はウェルカムドリンクとして発泡にごり酒をご用意する予定です。

< 黒龍酒造に関して >

黒龍酒造の前身にあたる石田屋は1804年 文化元年 に、初代石田屋二左衛門により、永平寺町松岡に創業されました。この地は、かつて松岡藩が酒造りを奨励産業に指定するほど良水に恵まれた処であり、そこで200年以上にわたって手造りの酒造りを継承しております。黒龍酒造では、歴代の蔵元が残した「良い酒を造れば、人は必ず支持してくれる」という言葉を信念に、伝統の酒造りを守り、生産量は追わず、常に品質の向上に取り組んでいます。

